【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年11月17日(2016.11.17)

【公開番号】特開2015-92915(P2015-92915A)
【公開日】平成27年5月18日(2015.5.18)
【年通号数】公開・登録公報2015-033
【出願番号】特願2013-232355(P2013-232355)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　5/151　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　5/14　３００Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成28年10月3日(2016.10.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
後端側に穿刺器具への接続部、前端側に穿刺針カバー部、中間部に破断部を有するランセット本体と、前記ランセット本体の破断部の前後に渡ってこのランセット本体に埋め込まれた穿刺針と、前記ランセット本体の中間部外周に装着されたランセットケースとを備え、
前記ランセット本体の前端には、このランセット本体の前記破断部より前方側を、このランセット本体の前記破断部より後方側から分離させる分離体を設け、
前記分離体は、前記ランセット本体の前端側において、このランセット本体に直交する方向の基台面部と、この基台面部の左右側において、前記ランセット本体側に延長された側面部と、これら両側面部の後端側から内方側に向けて可動自在に折り曲げられた可動面部と、これら左右の可動面部の内方側に可動自在に取り付けられた取付部とを有し、
前記左右の可動面部の内方側を前記ランセット本体側に傾斜させた状態で、前記取付部を前記ランセット本体に一体化し、
前記分離体の左右に設けた側面部の後端側は、外方に向けて弾性変形可能な構成とし、
前記分離体の左右の可動面部には、この左右の可動面部を接続する接続梁を設け、この接続梁は、前記ランセット本体の破断部が破断された後に破断される構成とした穿刺針カートリッジ。
【請求項２】
前記接続梁は、前記左右の可動面部に対して垂直状態となった薄板形状とし、この薄板形状の接続梁の両端を左右の可動面部に一体化した請求項１に記載の穿刺針カートリッジ。
【請求項３】
前記接続梁には、前記分離体の前記基台面部と対向する側の端部に、破断起点部を設けた請求項１または２に記載の穿刺針カートリッジ。
【請求項４】
前記破断起点部は、切欠部とした請求項３に記載の穿刺針カートリッジ。
【請求項５】
前記側面部と前記可動面部間、および前記可動面部と前記取付部間には、薄肉部を設けた請求項１から４のいずれか一つに記載の穿刺針カートリッジ。

【請求項６】
前記分離体を構成する前記基台面部、前記側面部、前記可動面部、前記取付部、前記接続梁を合成樹脂により一体形成した請求項１から５のいずれか一つに記載の穿刺針カートリッジ。
【請求項７】
前記分離体を前記ランセット本体とともに合成樹脂により一体形成した請求項６に記載の穿刺針カートリッジ。
【請求項８】
請求項１から７のいずれか一つに記載の穿刺針カートリッジを装着する穿刺器具であって、
前端開口部および後端開口部を有する筒状の本体ケースと、この本体ケース内に設けたメインロッドと、このメインロッドの前側に装着されるとともに、その前端側にランセットホルダを有する射出ロッドと、前記射出ロッドを前記本体ケースの前端開口部側に付勢する第１の付勢体と、前記射出ロッドの射出を操作する操作ボタンと、を備え、
前記穿刺器具は、前記穿刺針カートリッジの前記穿刺器具への装着動作時に、その先端で前記穿刺針カートリッジのランセットケースを押し、前記ランセットケースを前記ランセット本体の中間部から前記分離体へと摺動させる、
穿刺器具。
【請求項９】
請求項１から７のいずれか一つに記載の穿刺針カートリッジを請求項８に記載の穿刺器具に装着する方法であって、
前記穿刺針カートリッジの後端側を前記穿刺器具の前記本体ケース前端開口部から後方側へと挿入することで、この穿刺針カートリッジの接続部を前記ランセットホルダに装着し、次にこの穿刺針カートリッジをさらに後方に挿入することで、前記分離体により前記穿刺針カバー部を前記破断部から外す、
穿刺針カートリッジの穿刺器具への装着方法。
【請求項１０】
請求項１から７のいずれか一つに記載の穿刺針カートリッジを、請求項８に記載の穿刺器具に対して装着廃棄する方法であって、
前記穿刺器具の前端開口部側を、前記穿刺針カートリッジの前記ランセットに向けて挿入することで、この穿刺器具の前記射出ロッドの前記ランセットホルダに前記ランセットを装着し、次に、前記操作ボタンを前記本体ケースの前端開口部側に操作することで前記射出ロッドを前記前端開口部側に射出させ、その後、前記操作ボタンを前記本体ケースの前端開口部側に操作することで前記ランセットを前記ランセットホルダから外して前記本体ケースの前面開口部前方に廃棄する穿刺針カートリッジの装着廃棄方法。